

2023年(第34回) 日本建築学会 優秀卒業論文賞・優秀修士論文賞

		論文名	受賞者		
学部		住宅における微生物群集と住人の皮膚表面の微生物群集の把握と比較	正会員	秋山 友秀	(京都大学)
		美祿市秋芳町堅田地区における別府弁天池の湧水利用と集落空間の関係	正会員	加納 奈津花	(山口大学)
		負曲率曲面のAsymptotic曲線に沿った曲面折り	正会員	上條 陽斗	(東京大学)
		人体の地震応答解析モデルを用いた群集の大空間避難行動シミュレーション	正会員	佐藤 匠	(茨城大学)
		木質構造における引きボルト式接合部の耐力・剛性及び破壊モードに関する研究	正会員	鈴木 みなみ	(千葉大学)
		東京湾・伊勢湾・大阪湾臨海部の場外地にみる土地利用の実態に関する研究	正会員	竹内 俊介	(日本大学)
		酒造業で形成されたテリトリーに関する研究 竹原・安芸津・西条を事例として	正会員	田中 碧衣	(近畿大学)
		人口減少・災害リスクに対応した逆線引きの実態と課題－舞鶴市・北九州市・広島県の事例を対象とした比較と住民意見の分析から－	正会員	永末 圭佑	(東京大学)
		縮退時代における市民主体の低未利用地活用がエリアの更新に与える影響－神戸市まちなか防災空地事業を対象として－	正会員	中村 大智	(大阪大学)
		建築解体論 建築の宿命とその先を問う解体の哲学	正会員	二瓶 雄太	(東京大学)
		長崎・西中町天主堂の復元研究	正会員	檜皮 拓也	(京都工芸繊維大学)
		都市生活者の健康増進に向けた地域アセットの多面的評価による近隣型フットパスの抽出・生成システムの検討	正会員	樋口 颯大	(東京都市大学)
		杭支持された高層RC造柱梁架構に対する限界耐力計算の適用に向けた基礎研究	正会員	前山 快成	(大阪大学)
修士		風景印に表れる地域イメージー地域資源の階層性の分析・抽出と絵入り消印の活用ー	正会員	興梠 卓人	(京都大学)
		元町石仏における貼付材を用いた脱塩手法に関する研究ー石材表面に蓄積する塩分量の測定と数値解析による予測ー	正会員	酒井 紘太郎	(京都大学)
		空き家や空きテナントを活用した分散型宿泊施設の空間構成と宿泊者の行動との関係に関する研究ー東大阪市のSEKAI HOTELをケーススタディとしてー	正会員	榊原 佑基	(東洋大学)
		様々な手法による鉄筋のダウエル効果の評価ー力学モデル、FEM、AIによる力学挙動の再現精度ー	正会員	末長 大佑	(室蘭工業大学)
		世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」都市における広域景観計画の計画手法	正会員	高橋 奈菜	(北海道大学)
		炭酸カルシウム乾燥小屋に関する研究ー現存・稼働する乾燥小屋の実測を通してー	正会員	橋本 拓磨	(岡山県立大学)
		増粘剤含有流動化剤をあと添加した流動化コンクリートの耐凍害性の評価と改善策に関する研究	正会員	福田 悠人	(室蘭工業大学)
		日本の建築環境工学における日照に関する記述の歴史的変遷ー太陽位置公式と日影曲線図に関する理論整理と文献調査ー	正会員	降幡 昇	(信州大学)
		ワークプレイスとしての市町村庁舎における職員・市民の行動の体系化とプログラミング段階での活用	正会員	前原 茉莉子	(京都工芸繊維大学)
		極配置法に基づく建物振動の統一的理解および層間ダンパと連結制振の基本特性	正会員	松本 祐輝	(京都大学)
		漂流物衝突を受けるピロティ形式建造物の構造応答評価および周辺市街地の耐水害性能評価に関する研究	正会員	三富 皓介	(東北大学)
		日本における公園墓地の成立経緯とその計画への欧米墓地の影響	正会員	宮本 美咲輝	(神戸大学)
		漁村集落における構築物の設置と道具の移動による浜の再構築プロセスー福井県三方上中郡若狭町常神集落を対象としてー	正会員	村井 遥	(早稲田大学)
	歴史・景観関連計画との連携に着目した文化財保存活用地域計画の運用実態	正会員	山賀 和真	(新潟大学)	
	江戸期郊外にみる江戸の継承と変遷ー文京区目白台に存在した「大縄地」を対象にー	正会員	渡邊 勢士	(法政大学)	